

事業所名		放課後等デイサービス いっぱい大宮氷川				支援プログラム（放課後等デイサービス）				作成日		2025 年		4 月		1 日	
法人（事業所）理念		児童の日常生活の自立度を高め、楽しくリラックスできる空間を作る															
支援方針		楽しみながらの成長 自立性を高める															
営業時間		平日	10	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし				
		休校日	9	時	0	分から	18	時	0	分まで							
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	来所時、体温測定や健康状態を確認します。 気持ちが落ち着かないときは、落ち着ける空間を提供し様子を見ます。 決められた時間を守ることが出来る様に支援します。 飲食時の掛け声やおとなしく座る事を出来る様にして行きます。															
	運動・感覚	本人が興味を持ち、自由時間・活動の時間を通して楽しめるものを試行していきます。 より楽しく活動できるように支援していきます。 体操やストレッチ、室内や屋外ではボールなど使い運動し、筋力・体幹を鍛えていきます。 手先を使った活動等を取り入れ、指先を上手く使えるようにしていきます。															
	認知・行動	児童に合った計算プリントや線引きプリント等を活動で取り入れ、計算力や記憶力を養っていきます。 工作や制作活動を通して色の感覚や創造力の認知の向上を支援します。 室内や屋外で全体を使い、空間認識能力を養います。															
	言語 コミュニケーション	本人が伝えたいことが見られた際は、職員が寄り添い、伝える方法を一緒に考えていきます。 他児童との関わり合いから気になることがあれば介入し対処します。 出来たところやは称賛し言葉で伝えていきます。 出来ないところは一緒に考え、相手がわかるまで説明し、答えを導いていきます。															
	人間関係 社会性	集団活動の、手順やルールを守って行動できるよう支援していきます。 無理に参加はさせず、本人の意思を尊重し、適切なコミュニケーションを取り、落ち着いて話をしていきます。 職員が介入して複数人で遊ぶ・活動する経験をしていきます。															
家族支援		・障害の特性に応じた生活 ・家族からの相談に対する適切な助言や寄り添い								移行支援		・自立を目指し、将来の必要になる日常生活の支援。					
地域支援・地域連携		・児相・学校・との情報共有や調整、相談援助等の取り組み								職員の質の向上		・事業所内研修の実施 ・定期的な活動・支援内容などの共有と会議					
主な行事等		・活動(工作や制作、運動、体操、買い物経験、聞く・話す・見る、コミュニケーション) ・季節イベント(外出、おやつ作り、調理活動、夏祭り、プール、クリスマス会など)															